

意見ID	開催日	提案・意見	提案に対する対応	市の方針・考え方	担当部	担当課
1	R8. 2. 1	市がやっているサービスは、生活に欠かすことのできない大事なもののばかりである。財政が厳しいからといって縮減するにしても、どこを縮減するのか、その考え方が明確になっていないといけない。 同じ市内でも地域によって差があり、住宅建設が進んでいる場所があるからといって、そこを規制していくと若者が集まる場所が減ってしまう可能性もある。 市が使っているお金、費用を見える化して、みんながそれをわかった上で納得して取り組んでいけるとよいのではないか。	(3)実現を目指し検討しているもの	持続可能性がある財政構造とするため、今後は事業の優先順位付けを行います。新しい事業を行う、又は今ある事業を残すという選択を「ビルド」と位置づける一方で、優先順位が低い事業のスクラップ（廃止・縮小）を行ってまいります。 そうした方針をまとめ『財政健全化プラン』に掲載して公表する予定です。	未来政策部	財政課／財政健全化特命担当
2	R8. 2. 1	羽田空港が飽和状態になっているので、長期的な視点で厚木基地の民間利用を進めることにより、人の流れ、産業が大和市に集まるのではないか。	(3)実現を目指し検討しているもの	航空機の騒音被害や事故の不安等の市民負担解消に取り組むと同時に、本市に厚木基地が存在するという実情を踏まえ、将来的な厚木基地の利活用を見据えた情報交換、交流、連携強化等の促進にも取り組んでいます。	市長室	基地政策課
			(3)実現を目指し検討しているもの	将来的な厚木基地の利活用を見据えた情報交換等を行う中で、国を含めた状況の変化があった際には、対応を検討してまいります。	未来政策部	総合政策課
3	R8. 2. 1	企業誘致について、大和市の土地利用、人口増減、土地ごとに人口増減があるけど、そういうことを見ながら、市長にはどんどん営業に行ってほしい。	(1)既に対応済みのもの	企業を誘致し、市内への新たな企業の進出を実現することは、雇用の創出や税収の増加のみならず、地域経済の活性化、ひいては自治体の成長と発展に大きな役割を果たすものであることから、本市においても企業誘致を重要施策の一つとして捉え、大和市企業活動振興条例による奨励金制度を運用するとともに、トップセールスを含め、本市の様々な魅力発信に努めてまいりました。 また現在、更なる企業誘致の実現に向けて、奨励金制度の充実や、関係機関と連携した産業用地等を情報提供する仕組みづくりに向けた検討・協議を進めているところです。	市民経済・にぎわい創出部	産業活性課
4	R8. 2. 1	市議会議員について、大和市の規模からして、妥当かどうかかわからないが、もうちょっと少なくてもいいのではないか。	(4)現時点では対応できないもの。対応困難若しくは不可能なもの	議員定数は地方自治法第91条第1項に基づき、各市町村が条例で定める仕組みとなっており、大和市は「大和市議会の議員の定数を定める条例」において、28人と定めています。大和市議会としては、現在の人数が適正と考えており、現時点では見直しの計画はございませんが、頂いたご意見は大和市議会の正議長・副議長に情報提供いたしました。	議会事務局	議会事務局
5	R8. 2. 1	市民負担について、こども医療費は所得のある人からはその所得に見合った負担をしてもらうべき。	(4)現時点では対応できないもの。対応困難若しくは不可能なもの	県内の各自治体における子育て支援施策が拡充されるなど、本市を含む子どもを取り巻く社会環境の変化などを背景に、安心して子育てできる環境を確保するため、子ども医療費助成制度の拡充が行われてきております。5月末時点で、県内市では3市を除き同一の制度が運用されており、令和8年度中に他の2市、令和9年には最後の1市についても制度の拡充が公表され、県内市で運用が統一されることになる見込みであることから、本市単独で制度の運用を後退させることは難しいものと捉えております。	こども部	こども総務課

※個人的、個別具体的な提案などで、掲載していないものがあります。

意見ID	開催日	提案・意見	提案に対する対応	市の方針・考え方	担当部	担当課
6	R8. 2. 1	タウンミーティングの場での意見は本当に市政に反映されるのか。しっかり吸い上げて反映させてほしい。	(2)今後対応予定のもの	頂いたご提案は、財政健全化プランの参考とするとともに、所管部署に情報提供し、これまでのタウンミーティング同様、市の方針・考え方を「ご提案に対する対応状況」としてとりまとめたPDFデータ（本資料）を、市ホームページに掲載します。	未来政策部	マーケティング課
7	R8. 2. 1	市の職員の人件費が安いというのは大問題である。	(4)現時点では対応できないもの。対応困難若しくは不可能なもの	本市職員の給与水準は、国家公務員の給与水準との比較で示されるラスパイレス指数が、他の自治体と比較して極めて低い状況です。その要因ですが、時限的な業務には任期付職員を積極的に活用するなど職員の適正配置に努めていること、また、幅広い年齢層から多様な人材を採用することにより、高年齢で採用した職員の給料が、国や他自治体の同じ経験年数の職員と比較して低くなる傾向にあること、平成25年10月に給料表を改正し、行政職の職位構成について、他自治体の多くが採用している8級制から6級制に見直したことなどが影響しているものと分析しています。 これらは中長期的な視点に立った人材確保策にも大きな影響を及ぼすものであることから、他自治体の給与体系や任用形態・職位ごとの職員構成などを研究しながら、本市職員の適切な給与水準について継続して検討してまいります。	総務部	人財課
			(1)既に対応済みのもの	本市は、これまでの定数管理において職員の適正配置を推進してきた結果、県内各市や全国の類似団体等と比較して、少ない職員数で効率的に行政サービスを提供してまいりました。 今後は、必要な職員数を確保したうえで、各部門の業務量の動向やDX活用等の視点も踏まえながら、柔軟な配置に努めてまいります。	未来政策部	政策総務課
8	R8. 2. 1	加入率が低い自治会への補助金にメスを入れるべきではないか。	(3)実現を目指し検討しているもの	・自治会を主とする地域コミュニティをとりまく環境は、時代とともに変化してきています。自治会役員の高齢化や、住民の価値観が多様化したことによる地域に対するニーズの増加など、自治会や地域コミュニティに、たくさんの課題があることは認識しております。 ・令和7年度から自治会への補助金制度をリニューアルし、少しでも課題を解決することを目指しておりますが、さらに、既存支援の拡充や新設、または廃止など、様々な角度から見直しを検討してまいります。 ・市としては持続可能な地域コミュニティづくりを適切に支援していく必要があると考えております。	市民経済・にぎわい創出部	つながり推進課
9	R8. 2. 1	元気な高齢者には市の仕事を担ってもらってもよいのではないか。	(1)既に対応済みのもの	任期付職員、臨時的任用職員、会計年度任用職員については、年齢制限を設けておらず、年齢を問わずどなたでもご応募いただけます。	総務部	人財課
10	R8. 2. 1	財政がこうなる前に、黄色信号の段階でシグナルを出しておくべきであった。	(1)既に対応済みのもの	これまでも財政状況について情報公開をしてきていますが、よりわかりやすい情報の提供に努めてまいります。	未来政策部	財政課／財政健全化特命担当

※個人的、個別具体的な提案などで、掲載していないものがあります。

意見ID	開催日	提案・意見	提案に対する対応	市の方針・考え方	担当部	担当課
11	R8. 2. 1	受益者負担は必要である。 特に市外のかたが多く利用する、シリウスやゆとりの森などで利用料を取る。	(1)既に対応済みのもの	例として、図書館は法令により使用料を徴収することはできませんが、使用料の設定ができる施設については、「受益者負担の適正化方針」に基づき、適宜使用料の見直しを実施しております。	未来政策部	財政課／財政健全化特命担当
12	R8. 2. 1	全市民が痛みを分かち合うという意味で、ごみ袋の値段を上げた方がよいのではないか。	(4)現時点では対応できないもの。対応困難若しくは不可能なもの	家庭ごみ有料化制度は、収入を得るための手段ではなく、ごみ袋を有料にすることで、ごみの分別行動に繋げ、ごみの減量化・資源化を図る制度です。 平成21年4月には、ごみの減量化、資源化が図られたことから、その成果を価格に反映させることが大切なことと判断し、価格を値下げいたしました。今後も、本制度によるごみの減量化・資源化効果を毎年モニタリングすることで、見直しを含めごみ袋の適正価格を判断してまいります。	環境共生部	資源循環推進課
13	R8. 2. 1	シリウスやポラリスといった維持管理経費がかかるところは、民間企業に売却をして市の予算をかけない方がいいのではないか。	(4)現時点では対応できないもの。対応困難若しくは不可能なもの	建物の維持管理経費を含む様々な観点から、市が保有する公共建築物全般に対する今後の考え方をまとめた（仮称）市有施設再配置計画で、公共建築物の適正な在り方を示していく予定です。	未来政策部	公共施設マネジメント準備室
14	R8. 2. 1	安定した法人市民税の収入を確保するため、企業誘致も必要である。	(1)既に対応済みのもの	企業を誘致し、市内への新たな企業の進出を実現することは、雇用の創出や税収の増加のみならず、地域経済の活性化、ひいては自治体の成長と発展に大きな役割を果たすものであることから、本市においても企業誘致を重要施策の一つとして捉え、大和市企業活動振興条例による奨励金制度を運用するとともに、トップセールスを含め、本市の様々な魅力発信に努めてまいりました。 また現在、更なる企業誘致の実現に向けて、奨励金制度の充実や、関係機関と連携した産業用地等を情報提供する仕組みづくりに向けた検討・協議を進めているところです。	市民経済・にぎわい創出部	産業活性課
15	R8. 2. 1	大和市の市内の公園が多すぎるので、公園の数をもう少し減らして、維持管理経費を削減すればよいのではないか。	(4)現時点では対応できないもの。対応困難若しくは不可能なもの	現在、本市における住民一人当たりの都市公園面積は条例で定める目標値に至っていない状況です。また、都市公園法において公園の保存規定が設けられていることから、廃止については慎重に議論を重ね判断する必要があります。 一方で、公園数が多く維持管理に負担が生じていることも課題として捉えており、統廃合について国が示す運用指針や、同様の課題を抱えている他自治体の先進事例などについて情報収集を進めているところです。まずは、似たような公園が近接する場合には機能を集約し、役割を分担する取組について検討してまいります。	環境共生部	みどり公園課／公共施設マネジメント準備室

※個人的、個別具体的な提案などで、掲載していないものがあります。

意見ID	開催日	提案・意見	提案に対する対応	市の方針・考え方	担当部	担当課
16	R8. 2. 1	大和市は人口も多く、外国籍のかたも住んでおり、ごみの分別などがきちっとできていない地域もあるなど、地域コミュニティの点でなかなか難しいところがある。 こういったところが治安の乱れにつながる可能性もあるので、地域の治安や地域コミュニティといったところにお金をかけてほしい。	(1)既に対応済みのもの	治安の向上は重要と考えており、自治会、大和警察署、防犯協会などの関係各団体と連携し、防犯キャンペーン等を引き続き実施してまいります。	市民経済・にぎわい創出部	市民生活あんげん課
			(3)実現を目指し検討しているもの	・自治会を主とする地域コミュニティをとりまく環境は、時代とともに変化してきています。自治会役員の高齢化や、住民の価値観が多様化したことによる地域に対するニーズの増加など、自治会や地域コミュニティに、たくさんの課題があることは認識しております。 ・令和7年度から自治会への補助金制度をリニューアルし、少しでも課題を解決することを目指しておりますが、さらに、既存支援の拡充や新設、または廃止など、様々な角度から見直しを検討してまいります。 ・市としては持続可能な地域コミュニティづくりを適切に支援していく必要があると考えております。	市民経済・にぎわい創出部	つながり推進課
			(1)既に対応済みのもの	転入の手続き時に、外国語版家庭の資源とごみの分け方・出し方パンフレットのホームページが確認できるQRコードを配布しております。また、自治会からの要望があれば、リサイクルステーションに設置する外国語の啓発看板の作成等をし、外国籍のかたへごみ出しのマナーの周知を行っております。	環境共生部	資源循環推進課
17	R8. 2. 3	公共施設を整備したからといって、ずっとこのまま維持していくのは難しいので、考え方を変えるべきではないか。 今日は小学生にもご参加いただいております、とても切なく涙ぐましい意見として、学校の環境が悪くて暖房が効かないけど、令和9年度に財源がなくなるのであれば我慢するとの発言もあった。	(2)今後対応予定のもの	令和8年3月に改定した公共施設等総合管理計画では、市が保有している公共施設等の全てをこれより先、今までと同様に適切に維持していくことは困難だと見込まれることから、将来世代に負担を掛けることのないよう理想的な公共施設等の在り方を追及していく必要があるとしています。 公共建築物の適正化の方向性を具体的については、今後策定予定の（仮称）市有施設再配置計画で示していく予定です。	未来政策部	公共施設マネジメント準備室
18	R8. 2. 3	ふるさと納税といった収入増につながる市の魅力について、周知やPRをもっと工夫する必要があるのではないかな。	(1)既に対応済みのもの	市外在住者に向けたPRとして、令和7年度は市外で開催されるイベントにて、大和市のふるさと納税を周知するためチラシ配りを行いました（3イベント、1050部）。今後も引き続きイベント部門と連携し、市外在住者に向けたPRに努めてまいります。	未来政策部	政策総務課
19	R8. 2. 3	財政健全化について、市民への説明も大切であるが、市民からの意見をしっかりとめ上げていくのが市長の仕事ではないか。 他市のモデルケースを真似て、徹底的にコストカットすべきである。	(3)実現を目指し検討しているもの	持続可能性のある財政構造とするため、今後は事業の優先順位付けを行います。新しい事業を行う、又は今ある事業を残すという選択を「ビルド」と位置づける一方で、優先順位が低い事業のスクラップ（廃止・縮小）を行ってまいります。 そうした方針をまとめ『財政健全化プラン』に掲載して公表する予定です。	未来政策部	財政課／財政健全化特命担当

※個人的、個別具体的な提案などで、掲載していないものがあります。

意見ID	開催日	提案・意見	提案に対する対応	市の方針・考え方	担当部	担当課
20	R8. 2. 3	人が集まる街おこしの仕掛けを作って大和市にお金を落としてもらうような仕組みが必要である。	(3)実現を目指し検討しているもの	お祭りなどの催事は、伝統行事や文化を継承しつつ、地域の絆を深め、地域内外の人々の交流を促進することが目的の一つとされています。市では、地域ごとに実行委員会によるイベントが開催されていることから、市としても、さまざまな支援を行いながら、地域のにぎわい創出に努めております。こうしたなかで、近隣市で行われる花博やその後のテーマパークの開業の予定は、より一層本市を活気づかせる機会と考えております。 引き続き、地域のイベント等の主催者と連携を密にとり、交流人口の増加、にぎわいづくりに努めてまいります。	市民経済・にぎわい創出部	にぎわいイベント課
21	R8. 2. 3	プラごみの排出マナーが悪くカラス被害がひどいので、予算がかかる話だと思うが戸別収集をしてほしい。	(3)実現を目指し検討しているもの	宅地化の進展により既存のリサイクルステーションの継続が困難になっていること、また管理を行う一部の自治会・市民ヘリサイクルステーション管理の負担が集中していることから、資源の戸別回収の実施に向け、自治会および回収・リサイクル事業者と調整しております。	環境共生部	資源循環推進課
22	R8. 2. 3	扶助費が他市よりも多いから手を付けたほうがいいが、闇雲に削るのではなくて、他自治体での規模とか大和市の人口規模を見ながらバランスをとって調整をしないといけない。 闇雲に削減して他自治体よりも劣る内容になるのは恥ずかしいので、それはやらないでほしい。	(3)実現を目指し検討しているもの	持続可能性がある財政構造とするため、今後は事業の優先順位付けを行います。新しい事業を行う、又は今ある事業を残すという選択を「ビルド」と位置づける一方で、優先順位が低い事業のスクラップ（廃止・縮小）を行ってまいります。 そうした方針をまとめ『財政健全化プラン』に掲載して公表する予定です。	未来政策部	財政課／財政健全化特命担当
23	R8. 2. 3	物件費を抑えるためには、シリウスの指定管理料10億円をワンパッケージではなくて、業務内容を細かいところまで精査して適正な物件費にすべきではないか。	(1)既に対応済みのもの	令和8年度から新たな5年間の指定管理期間が始まっていますが、更新の際には、管理形態や公募単位などを検討するとともに、仕様等を徹底的に見直すことで経費の縮減を図っており、物価や人件費が上昇する状況の中指定管理料の抑制に努めております。今後も、経費縮減や収入増への取組を継続してまいります。	健幸・スポーツ部	図書・学び交流課
24	R8. 2. 3	歳入の強化として、企業誘致、受益者負担の適正化も必要。 無料で使用できる公共施設を有料化するべきである。	(1)既に対応済みのもの	企業を誘致し、市内への新たな企業の進出を実現することは、雇用の創出や税収の増加のみならず、地域経済の活性化、ひいては自治体の成長と発展に大きな役割を果たすものであることから、本市においても企業誘致を重要施策の一つとして捉え、大和市企業活動振興条例による奨励金制度を運用するとともに、トップセールスを含め、本市の様々な魅力発信に努めてまいりました。 また現在、更なる企業誘致の実現に向けて、奨励金制度の充実や、関係機関と連携した産業用地等を情報提供する仕組みづくりに向けた検討・協議を進めているところです。	市民経済・にぎわい創出部	産業活性課
			(1)既に対応済みのもの	例として、図書館は法令により使用料を徴収することはできませんが、使用料の設定ができる施設については、「受益者負担の適正化方針」に基づき、適宜使用料の見直しを実施しております。	未来政策部	財政課／財政健全化特命担当

※個人的、個別具体的な提案などで、掲載していないものがあります。

意見ID	開催日	提案・意見	提案に対する対応	市の方針・考え方	担当部	担当課
25	R8. 2. 3	今後、財政健全化を進めるにあたり、何かしらを削減しないといけなくなった場合、市民に対して、なぜその事業を削減することになったのか、何が他自治体よりも突出しているのかを丁寧に説明しないと納得感は得られない。	(3)実現を目指し検討しているもの	全体の方針としては『財政健全化プラン』において説明を予定しております。個別の事業の削減については、プラン策定後、各所管より説明を予定しております。	未来政策部	財政課／財政健全化特命担当
26	R8. 2. 3	大和駅周辺の治安がよくないために予算が割かれるのであれば、治安をよくして支出を抑えることも必要ではないか。	(1)既に対応済みのもの	大和駅周辺の治安の向上は、重要であると考え、市では、警察OBを安全安心指導員として配置しており、夜間の客引きなどの迷惑行為に対し、注意・指導を行うとともに、大和警察署や防犯関係団体等と連携し、夜間の歓楽街対策パトロールや啓発活動を引き続き実施してまいります。	市民経済・にぎわい創出部	市民生活あんぜん課
27	R8. 2. 3	財政健全化ビジョンについて、市公式ホームページの掲載場所がなかなか見つけられなかったので、多くの市民に見てもらえるように、わかりやすく工夫するべきである。	(1)既に対応済みのもの	市公式ホームページの「大和市の財政」のページ上部に掲載場所を移動しました。	未来政策部	財政課／財政健全化特命担当
28	R8. 2. 5	市の歳入を増やすため、企業誘致や交流人口を増やしていくには、市の魅力等の発信の仕方に工夫が必要である。	(1)既に対応済みのもの	大和市では、多くの来館者で賑わう文化創造拠点シリウスや交通利便性の高さなど、市の魅力や特徴を一つにまとめたデザイン性の高いホームページを公開し、市内外の方に向けた情報発信を行っております。また、XやInstagramなどのSNSでも魅力発信に努めているところであり、今後も新たな広報媒体を検討しつつ、効果的なPR活動を行ってまいります。	市長室	広報課
29	R8. 2. 5	シリウスまでの道をステンドグラスにして、来てくれた人の心を誘うようにする、神奈川やまと古民具骨董市をそれだけで終わらせるのではなく食のイベントと組み合わせるなど、多くの人が集まることで地域経済が活性化し税収につなげていく。	(3)実現を目指し検討しているもの	お祭りなどの催事は、伝統行事や文化を継承しつつ、地域の絆を深め、地域内外の人々の交流を促進することが目的の一つとされています。市では、地域ごとに実行委員会によるイベントが開催されていることから、市としても、さまざまな支援を行いながら、地域のにぎわい創出に努めております。こうしたなかで、近隣市で行われる花博やその後のテーマパークの開業の予定は、より一層本市を活気づかせる機会と考えております。引き続き、地域のイベント等の主催者と連携を密にとり、交流人口の増加、にぎわいづくりに努めてまいります。	市民経済・にぎわい創出部	にぎわいイベント課

※個人的、個別具体的な提案などで、掲載していないものがあります。

意見ID	開催日	提案・意見	提案に対する対応	市の方針・考え方	担当部	担当課
30	R8. 2. 5	災害に強いまちといういいイメージを伝えていくことにより、データセンターなどの誘致に繋がる可能性もある。	(1)既に対応済みのもの	大和市では、多くの来館者で賑わう文化創造拠点シリウスや交通利便性の高さなど、市の魅力や特徴を一つにまとめたデザイン性の高いホームページを公開し、市内外の方に向けた情報発信を行っております。 また、XやInstagramなどのSNSでも魅力発信に努めているところであり、今後も新たな広報媒体を検討しつつ、効果的なPR活動を行ってまいります。	市長室	広報課
			(1)既に対応済みのもの	本市では「災害に強いまち大和市」として、市のホームページでその理由を紹介しております。また、防災・消防体験フェスタを開催し、大規模災害時における公助の在り方や共助・自助の意識の向上を図っています。それらを通して、災害に強いまちであることを引き続き周知してまいります。	市長室	危機管理課
31	R8. 2. 5	公共施設を整備したからといって、ずっとこのまま維持していくのは難しい企業誘致して歳入を増やしていく。	(1)既に対応済みのもの	企業を誘致し、市内への新たな企業の進出を実現することは、雇用の創出や税収の増加のみならず、地域経済の活性化、ひいては自治体の成長と発展に大きな役割を果たすものであることから、本市においても企業誘致を重要施策の一つとして捉え、大和市企業活動振興条例による奨励金制度を運用するとともに、トップセールスを含め、本市の様々な魅力発信に努めてまいりました。 また現在、更なる企業誘致の実現に向けて、奨励金制度の充実や、関係機関と連携した産業用地等を情報提供する仕組みづくりに向けた検討・協議を進めているところです。	市民経済・にぎわい創出部	産業活性課
32	R8. 2. 5	財政健全化の取組にあたっては職員の発想の転換、行政が変わっていくことが必要である。 例えば資料を紙で配るのではなく、全部デジタルにする。 広く市民のかたを対象とする行政だからこそ、恐れずに丁寧に説明すればデジタルに寄せることも可能ではないか。	(3)実現を目指し検討しているもの	パソコンやスマートフォンをお持ちでない方もおられることから、紙資料の配付をすべて廃止することは困難ですが、デジタル化を推進することによる紙資料の削減（ペーパーレス化）には引き続き取り組んでまいります。	未来政策部	デジタル戦略課
33	R8. 2. 5	市民に納得してもらうためには市が持っている情報をもっと上手くビジュアルで見せるとか、数字もオープンにして市民の理解を得ていく。 隠すのではなく明らかにしていくことが市を前進させることになる。	(3)実現を目指し検討しているもの	財政状況の公表など、これまでもグラフの活用等を行っていますが、より見やすい情報提供となるよう、検討してまいります。	未来政策部	財政課／財政健全化特命担当
34	R8. 2. 5	企業誘致は具体的な計画に基づいて進めていくことが重要である。 待ちの姿勢ではなく、税制優遇など思い切った企業誘致策が必要。 大和市として、他市との差別化を図り魅力を向上させるべき。	(1)既に対応済みのもの	企業を誘致し、市内への新たな企業の進出を実現することは、雇用の創出や税収の増加のみならず、地域経済の活性化、ひいては自治体の成長と発展に大きな役割を果たすものであることから、本市においても企業誘致を重要施策の一つとして捉え、大和市企業活動振興条例による奨励金制度を運用するとともに、トップセールスを含め、本市の様々な魅力発信に努めてまいりました。 また現在、更なる企業誘致の実現に向けて、奨励金制度の充実や、関係機関と連携した産業用地等を情報提供する仕組みづくりに向けた検討・協議を進めているところです。	市民経済・にぎわい創出部	産業活性課

※個人的、個別具体的な提案などで、掲載していないものがあります。

意見ID	開催日	提案・意見	提案に対する対応	市の方針・考え方	担当部	担当課
35	R8. 2. 5	事業の優先順位付けはとても難しいと思うが、市民アンケートでニーズの高いものは市と市民が協力してお金を出し合って事業をするというのも一つの手段として考えてもよいのではないか。	(2)今後対応予定のもの	市が実施している事業の優先順位付けや内容の精査にあたっては、市民の皆さまのニーズをはじめ、施策のバランス、公共が提供すべき性質であるかなどを見極めながら、検討を進めてまいります。	未来政策部	総合政策課
36	R8. 2. 5	泉の森のキャンプ場など十分に活用されていない場所は、集客を増やし利用料をしっかりと徴収することも必要である。	(1)既に対応済みのもの	例として、図書館は法令により使用料を徴収することはできませんが、使用料の設定ができる施設については、「受益者負担の適正化方針」に基づき、適宜使用料の見直しを実施しています。	未来政策部	財政課／財政健全化特命担当／公共施設マネジメント準備室
37	R8. 2. 5	公共施設の利用料について、他市の住民は引き上げる。	(1)既に対応済みのもの	例として、図書館は法令により使用料を徴収することはできませんが、使用料の設定ができる施設については、「受益者負担の適正化方針」に基づき、適宜使用料の見直しを実施しています。	未来政策部	財政課／財政健全化特命担当
38	R8. 2. 5	事業見直しには市民の反対が多いと思うが、それを説得していく覚悟が必要である。	(3)実現を目指し検討しているもの	現在、全庁的に事業の優先順位を精査しております。事業の廃止や縮小にあたっては、新たな取組を整理した上で、市民や市議会、関係団体等の理解が得られるよう取り組んでまいります。	未来政策部	総合政策課
39	R8. 2. 5	歳入確保の観点から、他のグループからも出ていたが、企業誘致を進めていくべきであるという意見が多かった 同じく歳入の観点で、花博を上手く活用していったほしい。	(1)既に対応済みのもの	企業を誘致し、市内への新たな企業の進出を実現することは、雇用の創出や税収の増加のみならず、地域経済の活性化、ひいては自治体の成長と発展に大きな役割を果たすものであることから、本市においても企業誘致を重要施策の一つとして捉え、大和市企業活動振興条例による奨励金制度を運用するとともに、トップセールスを含め、本市の様々な魅力発信に努めてまいりました。 また現在、更なる企業誘致の実現に向けて、奨励金制度の充実や、関係機関と連携した産業用地等を情報提供する仕組みづくりに向けた検討・協議を進めているところです。	市民経済・にぎわい創出部	産業活性課
			(4)現時点では対応できないもの。対応困難若しくは不可能なもの	GREEN×EXPO 2027(2027年国際園芸博覧会)の来場者等が大和市に立ち寄るなど、波及効果も期待されますので、本市の活性化につなげられるよう取り組んでまいります。	未来政策部	総合政策課
40	R8. 2. 5	都市鉱山、レアメタルについて、資源回収して市にお金が入ってくるようにすべきではないか	(1)既に対応済みのもの	家庭ごみの中で、とりわけ使用済小型家電には、レアメタルなどの貴重な有用金属が含まれていることから、市内の公共施設等に使用済小型家電の回収ボックスを設置し、回収・再資源化した後、市の収入としています。	環境共生部	資源循環推進課

※個人的、個別具体的な提案などで、掲載していないものがあります。

意見ID	開催日	提案・意見	提案に対する対応	市の方針・考え方	担当部	担当課
41	R8. 2. 5	シリウス、ポラリスは稼げないと説明があったが、例えばシリウスの6Fのスペースなど、もっとお金をとれるようなこと、例えばスポーツ的なことで稼げる施設にすることができるのではないか。	(1)既に対応済みのもの	シリウスでは、これまでも自動販売機の設置やカフェ事業者への貸付けなど自主財源の確保に努めてまいりました。令和8年度には、自動販売機の2台増設や、カフェ事業者への貸付料見直しを実施しており、今後もこれらの取組を継続するとともに、ネーミングライツ等の新たな収入増の取組についても検討してまいります。	健幸・スポーツ部	図書・学び交流課
42	R8. 2. 5	ポラリスが建つ前は駐輪場だったので、建設のタイミングで地下に有料駐輪場を作っておけば収入を得ることができたはずであり、今後は利益を生むことをしていくべきである。	(1)既に対応済みのもの	ポラリスでは、これまでも自動販売機の設置など自主財源の確保に努めてまいりました。ネーミングライツの公募も実施しており、今後も収入増につながる取組を継続してまいります。	健幸・スポーツ部	図書・学び交流課
43	R8. 2. 7	俟約行政ということで、無駄をしっかりと無くしていく。	(3)実現を目指し検討しているもの	これまで事務を効率化させ、無駄を極力なくすことに尽力し、真に必要なものをその時々で判断で予算化してまいりました。引き続き、無駄の削減への取り組みは継続してまいります。 また、持続可能性のある財政構造とするため、今後は事業の優先順位付けを行います。新しい事業を行う、又は今ある事業を残すという選択を「ビルド」と位置づける一方で、優先順位が低い事業のスクラップ（廃止・縮小）を行ってまいります。 そうした方針をまとめ『財政健全化プラン』に掲載して公表する予定です。	未来政策部	財政課／財政健全化特命担当
44	R8. 2. 7	職員数が減って手一杯になるとやりがい失われるので、職員をこれ以上減らしてはいけない。	(1)既に対応済みのもの	各部署に配置する職員数については、各部門の業務量の動向を把握し、業務量に応じた職員数を配置できるよう努めています。 今後も、様々な状況に対応できるよう、適正な職員配置を推進してまいります。	未来政策部	政策総務課
45	R8. 2. 7	大和市に高所得者世帯がたくさん住むようにするために、教育特区宣言をして、こどもの教育環境を改善したらよいのではないか。	(4)現時点では対応できないもの。対応困難若しくは不可能なもの	教育特区制度の活用は、教育環境の充実に資する手段のひとつと認識しております。現在のところ具体的な検討はしておりませんが、国や他市の動向を引き続き注視し、本市が活用できる特区制度があれば活用を検討してまいります。	教育委員会	教育総務課
46	R8. 2. 7	企業を市外から連れてくるのではなく、市内で生み出していくことも大切である。	(1)既に対応済みのもの	起業家を育て支援することは、誘致により市外から企業を呼び込むことと同様、地域経済の活性化につながるものであることから、本市では、起業家支援事業として、起業希望者へのアドバイスを実施する相談事業や、起業を目指す方や起業後間もない起業家等を対象としたスペースの貸出、金融機関と連携した融資制度、信用保証料及び利子補給の補助などを実施しております。	市民経済・にぎわい創出部	産業活性課

※個人的、個別具体的な提案などで、掲載していないものがあります。

意見ID	開催日	提案・意見	提案に対する対応	市の方針・考え方	担当部	担当課
47	R8.2.7	大和駅周辺を活性化する案として、賛否はあったが、プロムナードで毎週のようにお祭りを開催する、ストリートピアノを設置するという意見もあった。	(3)実現を目指し検討しているもの	大和駅周辺の魅力を高め、活気とにぎわいに満ちた「居心地が良く歩きたくなる」都市空間の形成に向けた取組みの一つとして今後の参考とさせていただきます。	まちづくり部	まちづくり総務課
			(4)現時点では対応できないもの。対応困難若しくは不可能なもの	設置に適した公共スペースの確保や、ピアノの保管場所、維持管理、安全面の確保等に課題があり、現時点では大和駅周辺でのストリートピアノの設置は難しい状況ですが、大和駅周辺でS O R Aアーティスト事業を実施することにより、誰もが気軽に文化芸術に触れられる場を創出してまいります。	健幸・スポーツ部	文化振興課
48	R8.2.7	保育所については、保育士の確保が難しい状況の中、保育の質を考えると保育士の処遇にかかるものは削減せずに、他のところで工夫するべきである。	(1)既に対応済みのもの	保育士の処遇に係る費用については、国の定める単価である公定価格に沿って各施設に適正に給付を行っております。 また、保育士の確保については、公立保育所での職場体験の実施や、市内民間保育所の就職フェアの共催、民間保育所等に対する保育士確保に要する費用への本市単独の補助を実施しております。財政健全化につきましては、保育所等の運営に支障の無いように努めてまいります。	こども部	ほいく課
49	R8.2.7	広報やまとは全戸配布で11万世帯にカラー印刷で配っているが、デジタル化して市民が選択できるように見直したらよいのではないか。	(1)既に対応済みのもの	広報やまとは、デジタル媒体での閲覧環境をすでに整えています。 ・市公式ホームページ：最新号からバックナンバーまでPDFデータ等でご覧いただけます。 ・無料アプリ「マチイロ」：スマートフォンから、各自治体の広報紙やニュースを快適に閲覧できるものです。 紙媒体による全戸配布については、市民に市からの情報を広く周知することを主目的として令和7年5月から実施しています。 1年が経過し、市民の皆様にもだいが浸透してきましたが、ご意見のように希望があれば個別に紙媒体での配布を停止する対応を実施しております。	市長室	広報課
50	R8.2.7	財政の健全化についての周知方法をもっと工夫して、こどもから高齢のかたまで、多くの市民が幅広く興味を持つよう工夫して、もっと危機感を共有できるようにするべきである。	(3)実現を目指し検討しているもの	全体の方針としては『財政健全化プラン』において説明を予定しております。個別の事業の削減については、プラン策定後、各所管より説明を予定しております。	未来政策部	財政課／財政健全化特命担当
51	R8.2.7	縮減とまちづくりというところで、総合計画の取組に収支がとれるような形で、何をこのまちでやっていくのか、どういうまちにしていきたいのか、ビジョンとして、既に掲げていると思うが、もっとわかりやすく、財政の部分も連動させて訴えていけるとよいのではないか。	(3)実現を目指し検討しているもの	令和6年度までは、総合計画の「めざす姿」を実現するため、将来3か年の財政見通しや具体的事業を盛り込んだ「総合計画実施計画」を毎年度策定・公表してまいりました。しかし、令和7年12月に公表した「財政健全化ビジョン」で触れた通り、従来の計画の策定プロセスには、財政見通し等の面で課題があったと認識しております。今後は、見込まれる財源の範囲内でまちづくりを進める「実施計画」となるよう検討してまいります。	未来政策部	総合政策課

※個人的、個別具体的な提案などで、掲載していないものがあります。